

Panasonic MP4 Integrity Verifier

取扱説明書

Version 1.0.0.0
2014年7月

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

目次

1	概要	2
1.1	サポートする装置	2
1.2	動画ファイル（MP4 フォーマット）について	2
1.3	推奨 PC 環境	2
1.4	インストール方法	3
2	使い方	3
2.1	改ざん検出に必要なデータを取得する	3
2.2	動画ファイルの改ざんを検出する	3
3	商標および登録商標について	7

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2014

1 概要

Panasonic MP4 Integrity Verifier は、ネットワークカメラで改ざん検出情報が付加された動画ファイル（MP4 フォーマット）に対して、改ざんを検出するためのソフトウェアです。

1.1 サポートする装置

改ざん検出情報付加機能に対応した Panasonic 製ネットワークカメラが対象です。

1.2 動画ファイル（MP4 フォーマット）について

Panasonic 製ネットワークカメラで改ざん検出情報付加機能を用いて作成した動画ファイルは、ONVIF 規格で定義される「ONVIF Export File Format v1.0 August, 2013」仕様に準拠しています。本ソフトウェアは ONVIF 規格に基づいて改ざんを検出します。

重要

Panasonic 製ネットワークカメラでは、停電などの理由で動画ファイルに異常が発生した場合に、動画内容を視聴できるように動画ファイルを修復します。しかし、修復された動画ファイルには改ざん検出情報が付加されません。本ソフトウェアでは、修復された動画ファイルは改ざん検出の対象外になります。

1.3 推奨 PC 環境

項目	内容
OS	Microsoft® Windows® 8 Pro 32-bit/64-bit *1 Microsoft® Windows® 7 Professional 32-bit/64-bit *1
CPU	Intel® Pentium® 4 3.0 GHz 以上推奨
メモリ	1 GB 以上
HDD	1 MB 以上
モニタ	1024 x 768 以上の解像度 True color (24 ビット) 以上の色数
ネットワーク インターフェース	10/100 Mbps のネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。 *2
その他	本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 3.0 が必要です。
	*1 本ソフトウェアは、Microsoft® Windows® 7 のデフォルトのスタイルおよびフォントサイズでデザインされています。デフォルトのスタイル、フォントで使

	<p>れることを推奨します。スタイルまたはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。</p> <p>*2 PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。</p>
--	---

1.4 インストール方法

Web 上から本ソフトウェアをダウンロードし、ダウンロードしたファイルを解凍してください。

「MP4IntegrityVerifier.exe」をダブルクリックすることで本ソフトウェアを起動できます。

本ソフトウェアが不要になった場合は、ダウンロードしたファイルを削除してください。

項目	内容
ダウンロード URL	http://panasonic.biz/security/support/info.html

2 使い方

2.1 改ざん検出に必要なデータを取得する

本ソフトウェアで動画ファイルの改ざんを正しく検出するためには、改ざん検出情報を付加した動画ファイルだけではなく、改ざん検出情報を付加するために使用した証明書が必要です。ネットワークカメラからのデータ取得方法については、ネットワークカメラの取扱説明書を参照してください。

重要

証明書の有効期限切れなどの理由でネットワークカメラの証明書を更新する場合には、更新前の証明書を PC などに別途保管してください。

2.2 動画ファイルの改ざんを検出する

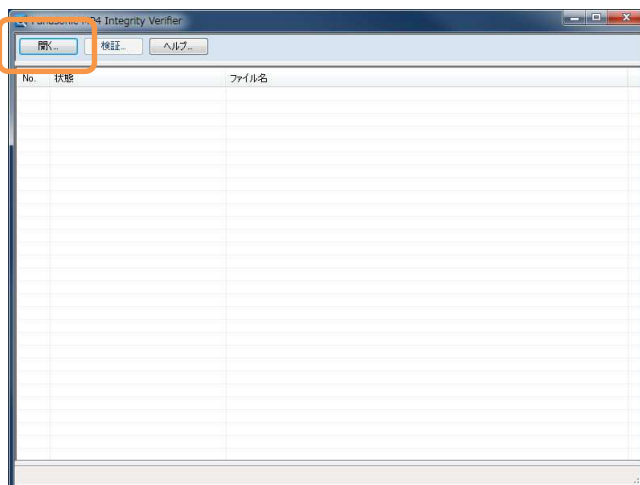
(1) 「MP4IntegrityVerifier.exe」をダブルクリックします。

本ソフトウェアが起動し、メイン画面が表示されます。



(2) 「開く...」 ボタンをクリックします。

動画ファイルを格納しているフォルダを選択するためのダイアログが表示されます。



(3) 動画ファイルを格納しているフォルダを選択して、「OK」 ボタンをクリックします。

「OK」 ボタンをクリックすると、選択したフォルダおよびサブフォルダに含まれる動画ファイル（MP4フォーマット）の検索が開始され、検索中画面が表示されます。



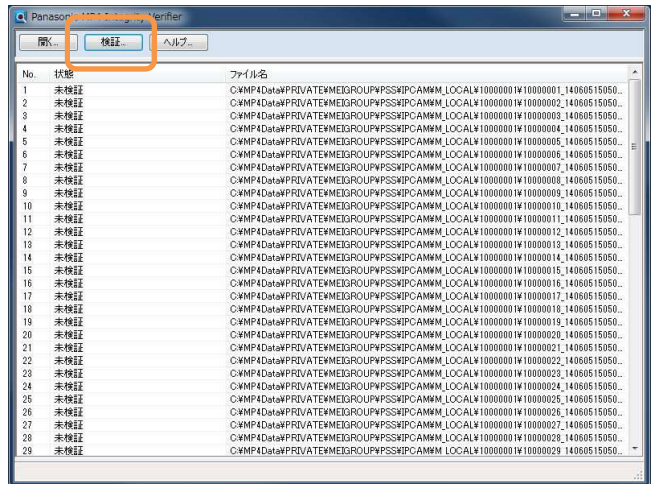
(4) 動画ファイルの検索が終了するまで待ちます。

検索された動画ファイルは、メイン画面の動画ファイルリストに登録されていきます。検索が終了すると、検索中画面は自動的に閉じます。



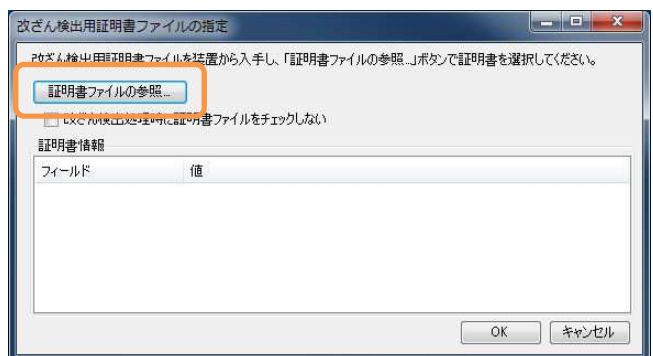
(5) 「検証...」 ボタンをクリックします。

改ざん検出情報を付加するために使用した証明書を選択する画面が表示されます。



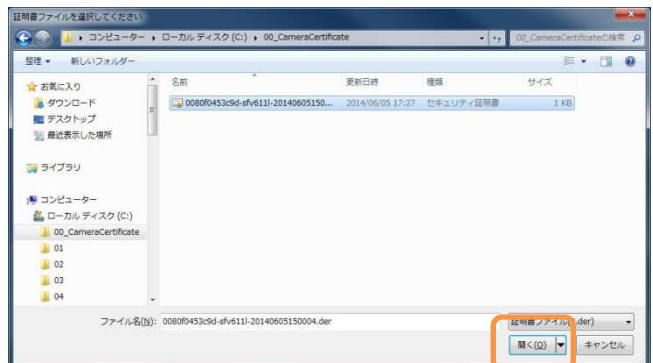
(6) 「証明書ファイルの参照...」 ボタンをクリックします。

証明書ファイル(.der)を選択するダイアログが表示されます。



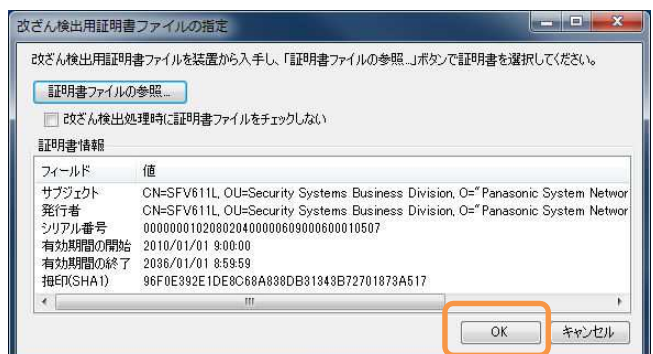
(7) 証明書ファイルを選択して、「開く」 ボタンをクリックします。

選択した証明書ファイルが解析され、証明書の選択画面に情報が表示されます。



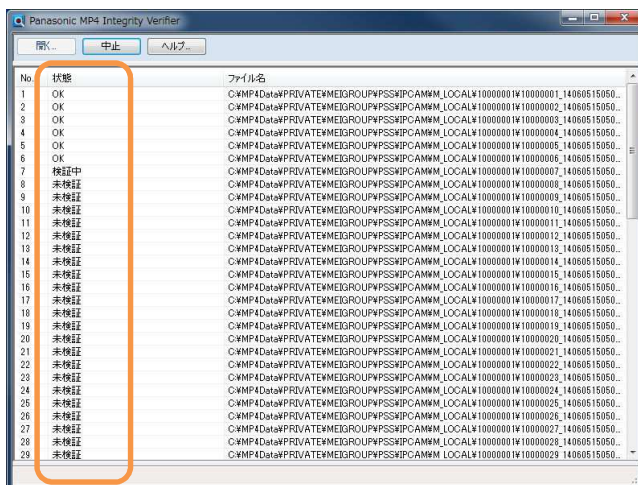
(8) 証明書の情報を確認し、「OK」 ボタンをクリックします。

動画ファイルの改ざん検出処理が開始します。



(9) 改ざん検出処理の終了を待ちます。

動画ファイルは動画ファイルリストで表示されている順番に改ざん検出処理が実施されます。改ざん検出の処理結果は、対応する「状態」欄を確認してください。

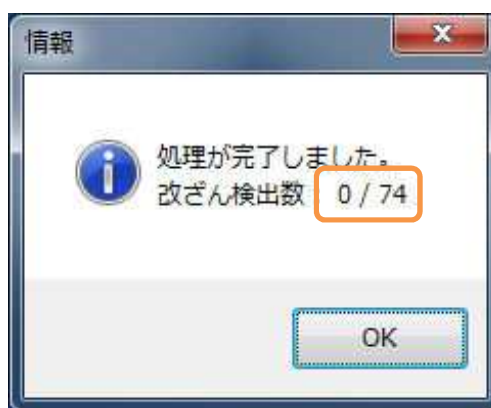


「状態」欄の表示	内容
未検証	改ざん検出未実施
検証中	改ざん検出中
OK	改ざんされていない
改ざんあり	改ざんされている *1
対象外（未サポートファイル）	サポート外の動画ファイル
キャンセル	改ざん検出が中止された
エラー	改ざん検出に失敗した
対象外（修復ファイル）	修復した動画ファイルのため、改ざん検出の対象外
ファイル解析エラー	動画ファイルの解析に失敗した

*1 改ざん検出情報を付加するために使用した証明書と、本ソフトウェアで選択された証明書が異なる場合も「改ざんされている」として表示されます。

(10) 改ざん検出結果を確認します。

改ざん検出処理が終了すると、改ざん検出結果が「(エラーとなった動画ファイル数) / (全動画ファイル数)」として表示されます。



重要

エラーとなった動画ファイル数とは、「改ざんされているファイル数」と、「改ざん検出に失敗したファイル数」と「動画ファイルの解析に失敗したファイル数」を足した数です。サポート外の動画ファイルや、修復した動画ファイルのため改ざん検出の対象外となったファイルは、エラーとしてカウントされません。

3 商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、.NET Frameworkは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- ONVIF は ONVIF Inc.の商標です。

パナソニックシステムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号